

別紙 公募テーマ

第1 介護保険制度の適正な運営・周知に寄与する調査研究事業

番号	公募テーマ	事業概要
1	専門的知識を有する福祉用具専門相談員の養成に向けた研修内容に関する調査研究事業	福祉用具貸与(販売)事業所における福祉用具専門相談員について、より専門的知識及び経験を有する者の配置に向けた、研修制度の調査とその研修内容の検証を行うための調査研究を行う。
2	有床診療所の短期入所療養介護の運用状況調査研究事業	在宅療養支援における短期入所療養介護利用のメリット、短期入所療養介護と医療保険入院との違い等を調査し、また、有床診療所の短期入所療養介護の提供について状況を分析することで、地域包括ケアにおける有床診療所の役割を検証する。
3	市町村による介護保険事業計画と他の行政計画との連携に関する調査研究事業	地域包括ケアシステムの実現のために、介護保険事業計画と他行政計画との連携可能性を検討し、また統一した調査手法を検証するための調査研究を行う。
4	その他上記に関連すると認められる調査研究事業	上記に関連する事業を実施する。

第2 高齢者保健福祉施策の推進に寄与する調査研究事業

番号	公募テーマ	事業概要
1	地域において認知症予防を推進するために必要となる地域資源に関する調査研究事業	今後、認知症予防を地域で行うにあたっては、住民参加型の取組や、フィットネスクラブ等地域資源の活用などが必要とされるほか、地方自治体の積極的な取り組みが必要である。本研究では、今後認知症予防を日本各地で推進するにあたり、必要となる資源の調査研究を行うほか、自治体の協力を得て、モデルケースの構築のための方策を検討する。
2	認知症の人やその介護者の支援に関する地域の体制構築に関する国際比較を行うための調査研究事業	認知症施策を地域で推進するにあたっては、住民、医療サービス、介護サービス、行政等が有機的に連携され運営されることが重要である。我が国における先駆的事例について、世界各国の研究者等による議論を得ること等により、今後の我が国の認知症施策における「認知症に優しい街づくり」の体制について検討する。
3	認知症ケアスキルにおけるグッドプラクティスの教材開発と活用に関する調査研究事業	疾患別の認知症ケアに関する取組事例を調査・分析することで、介護者や地域住民に向けたケア方法を示す教材を開発し、より実践的で効果的なケア手法を普及するための仕組みを検討する。
4	有料老人ホーム等における居住環境と高齢者の健康状態等の関係性に係る調査研究事業	住まいにおける温湿度差等に起因するヒートショック事故を契機に居住者の健康状態が悪化し、介護度が重度化することが懸念されることから、本研究では、①複数の有料老人ホーム等の住宅設備等の状況を把握し、②居住者の健康状態の調査やアンケートによる意識調査の結果を照らし合わせて、両者の関係性と今後の高齢者の居住環境のあり方を検討する。
5	その他上記に関連すると認められる調査研究事業	上記に関連する事業を実施する。